

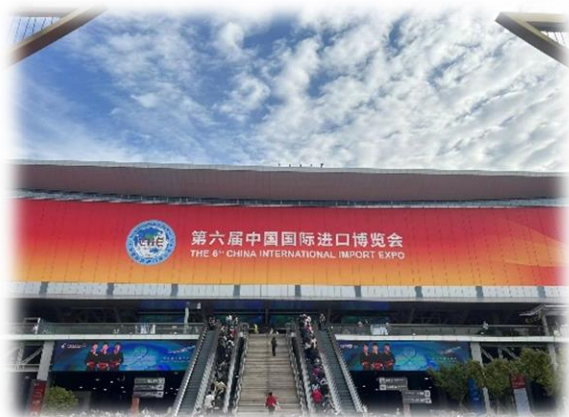
中国国際輸入博覧会

日中経済協会上海事務所大分県経済交流室

(大分県上海事務所所長) 後藤 純治

中国最大級の見本市である「中国国際輸入博覧会」が2023年11月5日～10日にかけて上海で開催されました。今年は6回目の開催で、コロナ禍が終わってから初の開催で、約128カ国・地域の3400社以上が出展しました。大分県もJETROジャパンモール内にブース出展し、観光・物産のPRを行いました。

会場入口の様子



会場内の様子



今回のJETROジャパンモールでは、お酒を中心としたプロモーションに重点を置いており、大分県も八鹿酒造の協力を得て日本酒「特別純米」と「かぼすリキュール」を試飲・展示しました。特にかぼすリキュールは人気で、かぼすの酸味が効いて甘くて飲みやすいと評判でした。大分県ブースには多くの人々が訪れ、試飲の他、「日本一のおんせん県おおいた」の魅力、観光施設や交通アクセスについて案内しました。

大分県ブース

八鹿酒造
日本酒・リキュール

※写真は上海事務所スタッフ撮影

中国国際輸入博覧会

日中経済協会上海事務所大分県経済交流室

(大分県上海事務所所長) 後藤 純治



大分県の観光案内



試飲を楽しむ来場者

JETROの酒コーナーでは日本各地の日本酒・焼酎等が取り揃えられています。サンプルの横には蛇口があり、開くとお酒が出てきて飲み放題となっています。また、QRコードも設置し、気に入ったお酒をその場で購入できる仕組みになっています。JETROエリアは来場者も多く、最近の国際情勢で少し心配もありましたが、来場者は日本の食、文化が好きの方が多く、興味を持って楽しんでいました。。



JETROブース外観



試飲を楽しむ来場者

※写真は上海事務所スタッフ撮影